献血速報

※約1カ月先の血液在庫を予測し、献血の計画を立てています。

献血計画を達成していない、もしくは医療機関に届ける血液製剤が急増しても、すぐに医療機関に血液製剤を届けることができなくなるわけではありません。

2025年2月3日更新



400mL献血 4,008人計画のうち3,909人献血 150 200 250 0 50 100 1/1-1/25 -190人: 1月25日までで 計画に190人不足 1月26日(日) +27人 -1人 1月27日(月) 1月28日(火) -17人 -36人 1月29日(水) この2日間は 1月30日(木) -7人 1台ずつ献血バス を追加配車 1月31日(金) +33人 +59人 2月1日(土) 献血協力者数 **+33**人 2月2日(日) 不足分

現状について

○2025年1月の状況

全国的にインフルエンザが流行。

鹿児島でもその影響を受け、1月合計で計画より**187人献血協力が不足**。 一方、医療機関に届ける血液製剤は、400mL献血で**約230人分予測よりも増加**。

九州管内においても、鹿児島と同様の状況がみられ、 月末に近づくにつれて、献血協力者数は回復してきたものの、 血液製剤の需要は、いぜん高い状態が続いている。

鹿児島県だけでなく、九州管内すべての血液センターで、 献血協力のメール配信や電話でのお願い、献血バスの追加配車などの 対応を継続し、献血協力者を募っています。

